

平成28年度

全国体力・運動能力、 運動習慣等調査の 結果について

厚岸町教育委員会指導室

厚岸っ子の体力の状況をお知らせします

～平成28年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果～

1学期に実施した全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果をお知らせします。調査では、実技に関する調査（小学生8種目、中学生9種目）のほか、運動や生活習慣をとらえるための質問紙調査（アンケート）を行っています。この調査で把握できる体力・運動能力や運動習慣の状況は特定の一部ですが、調査結果から学校教育活動の状況や児童生徒の体力の状況、傾向をとらえることで、今後の教育活動の改善をすすめていきます。

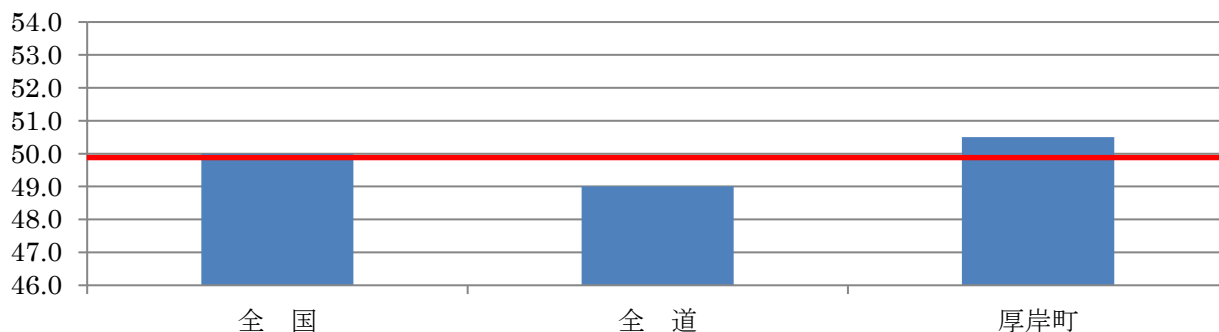
【全国体力・運動能力、運動習慣等調査の概要】

- 1 調査期間 平成28年1学期間
- 2 調査対象 小学校5年生・・・男子36名 女子47名
中学校2年生・・・男子37名 女子43名
- 3 調査内容
 - ①実技に関する調査
握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20Mシャトルラン、50M走、立ち幅跳び、ソフトボール投げ(小学生)
ハンドボール投げ(中学生)、持久走(中学生のみ)
 - ②質問紙調査
運動習慣アンケート

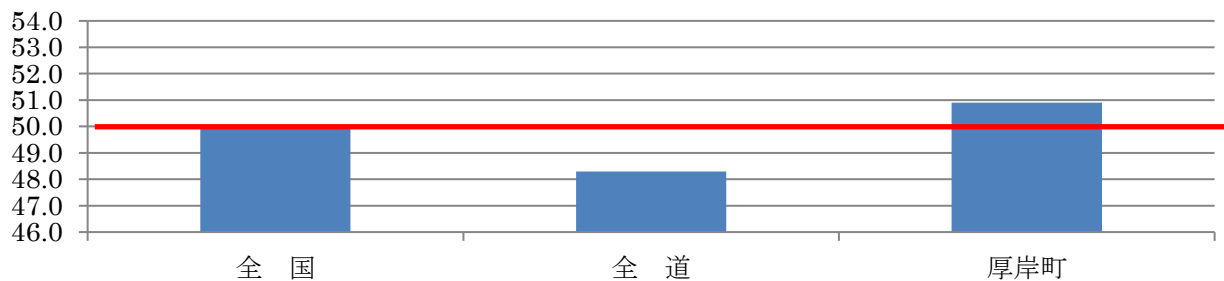
厚岸町・全道・全国の体力合計点のT得点比較

(全国を50としたときの偏差値)

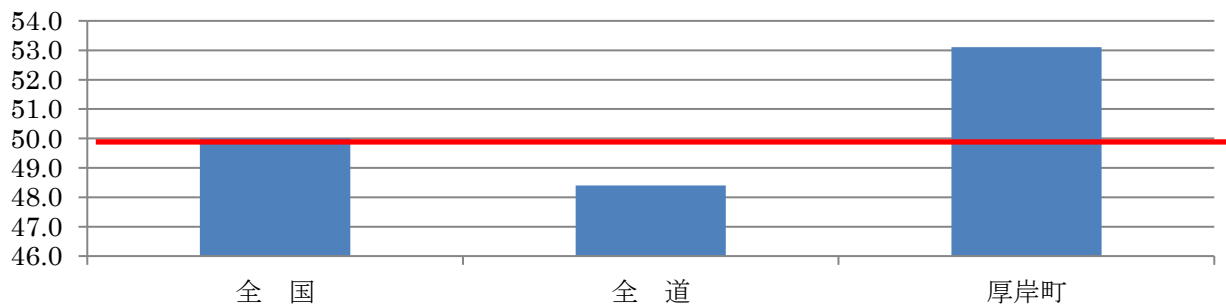
小学5年生男子



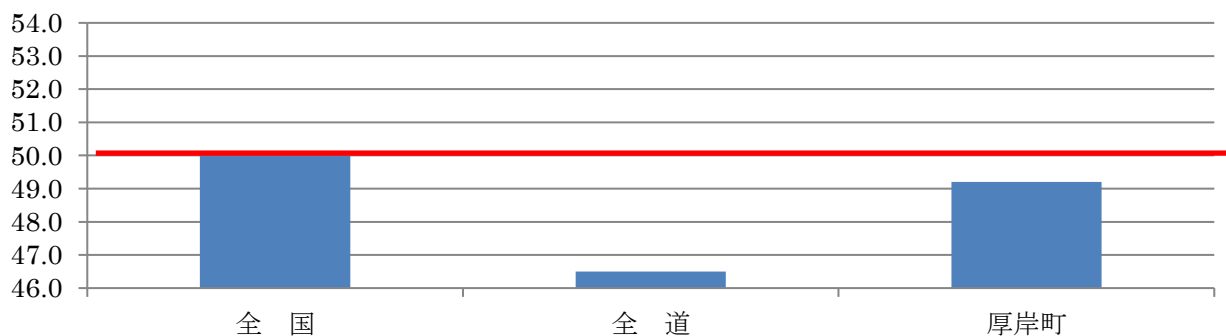
小学5年生女子



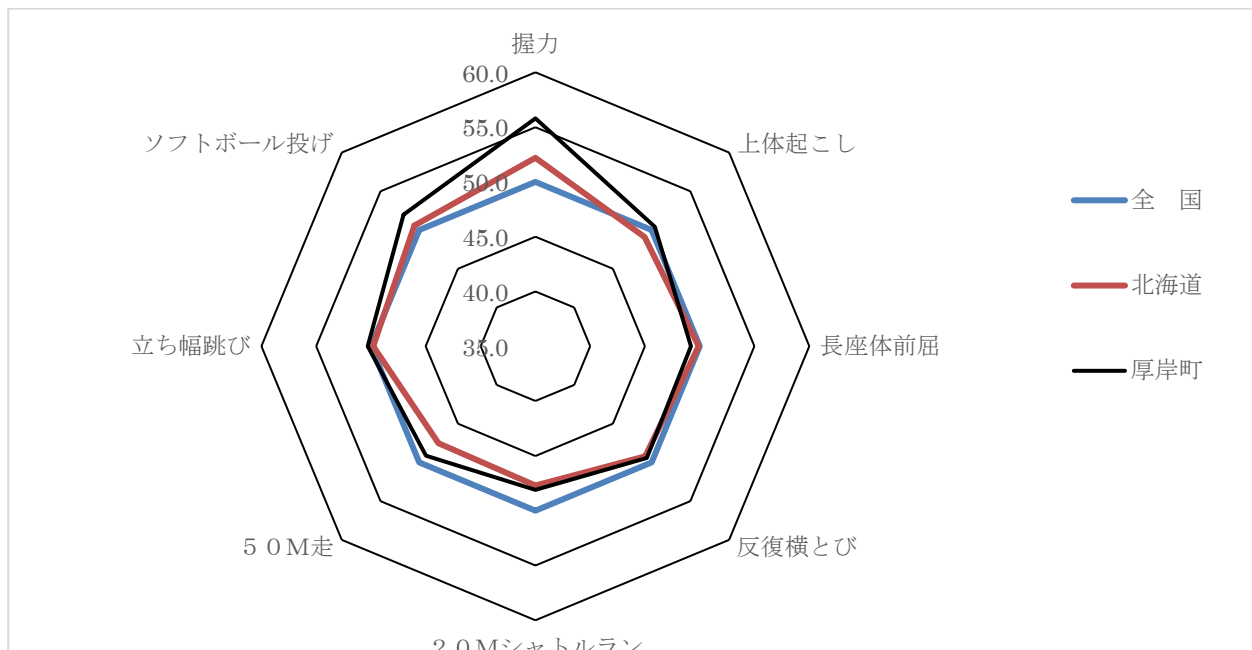
中学2年生男子



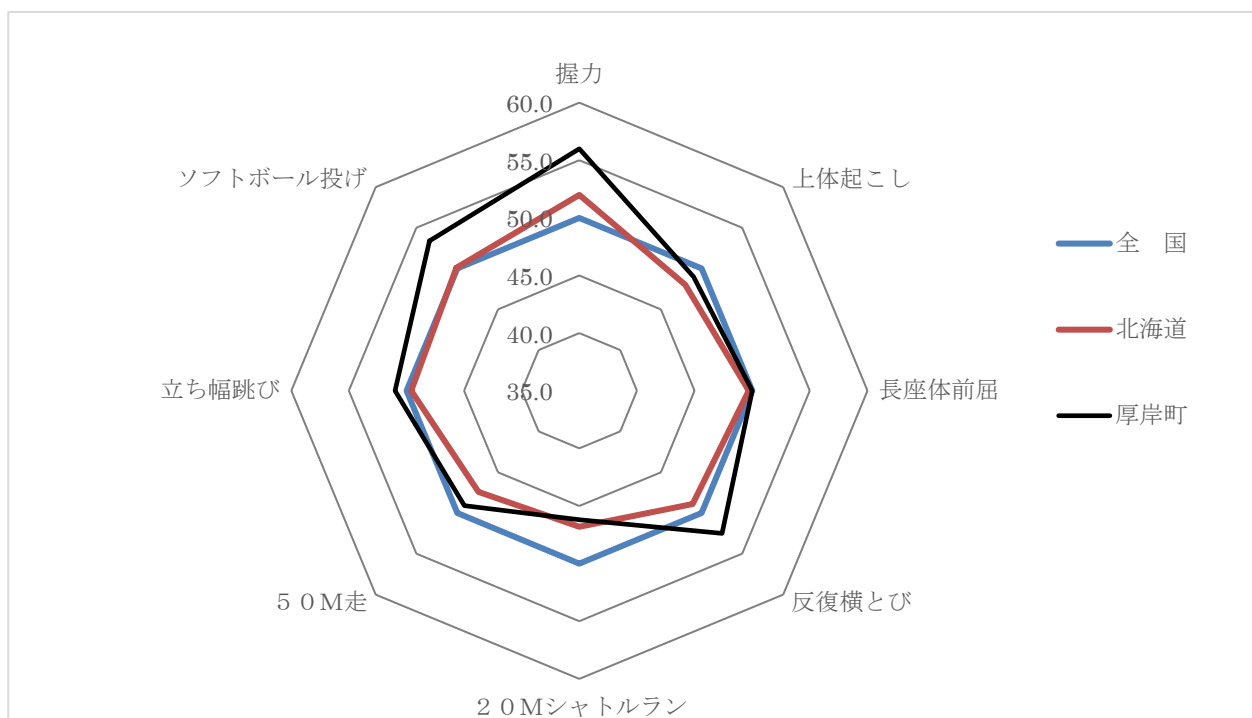
中学2年生女子



【小学校5年生男子】

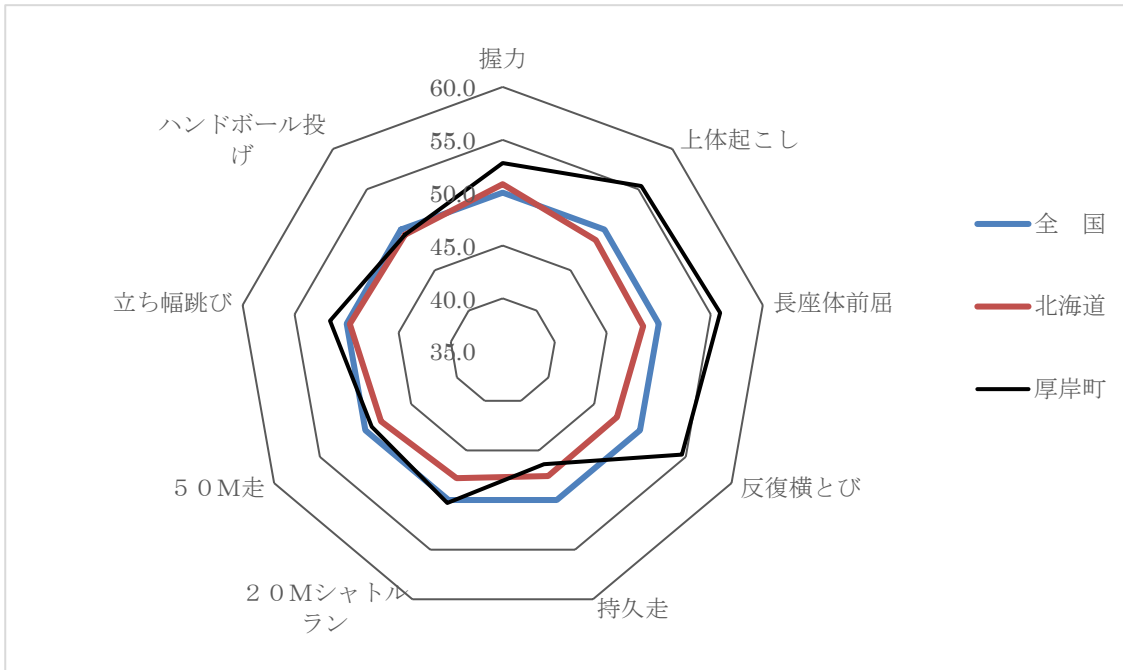


【小学校5年生女子】

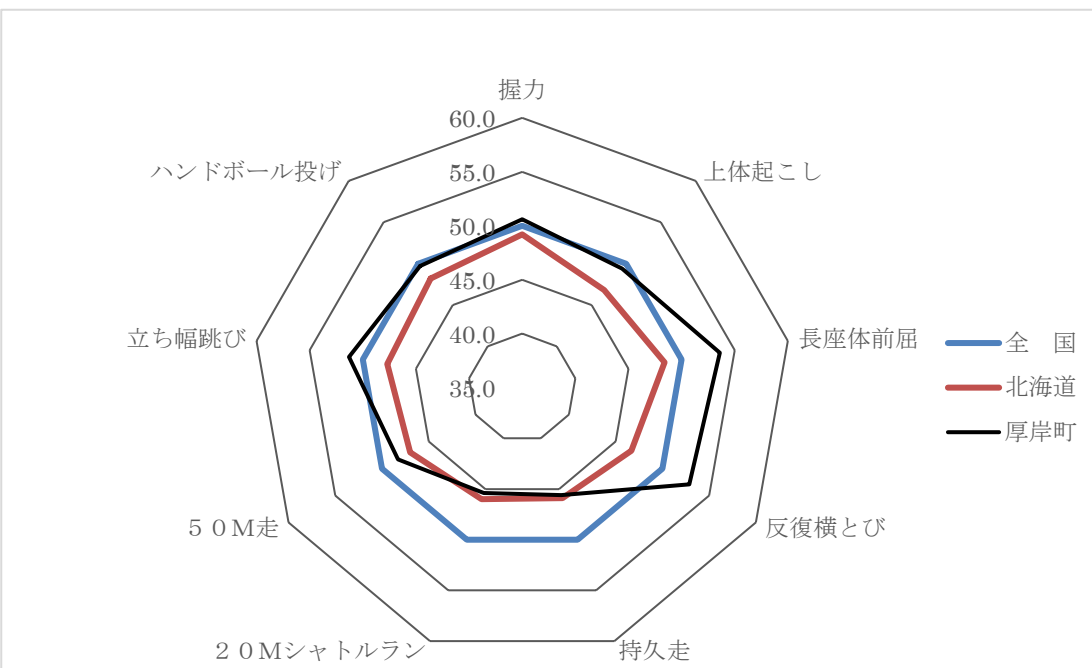


小学5年生は、男女とも体力合計点が、全国・全道平均を上回りました。小学5年生男子は、8種目中4種目で全国平均を上回り、7種目で全道平均を上回りました。小学5年生女子は、8種目中4種目で全国平均を上回り、7種目で全道平均を上回りました。年間を通じた体力づくりや、準備運動に補強運動を取り入れたことが、成果として表れています。また、今後の男女共通課題として、短距離走や長距離走など「走力」があげられます。

【中学校 2 年生男子】



【中学校 2 年生女子】

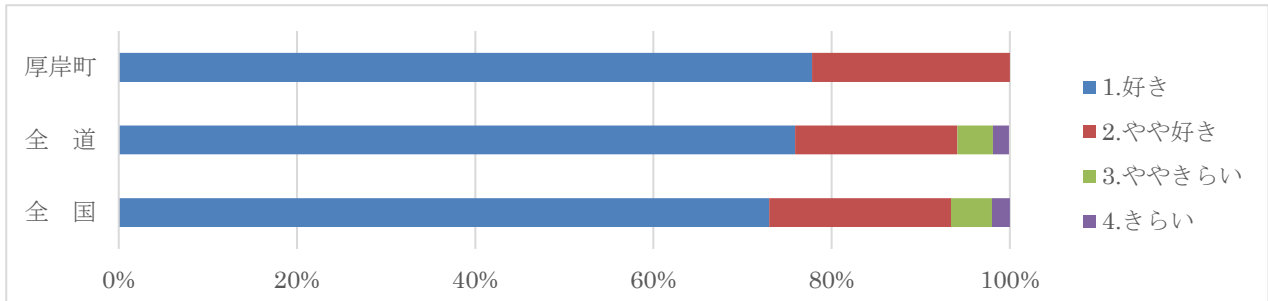


中学 2 年生は、男子の体力合計点が全国・全道平均を上回り、女子は全道平均を上回っています。中学 2 年生男子は、9 種目中 6 種目で全国平均を上回り、8 種目で全道平均を上回りました。中学 2 年生女子は、9 種目中 4 種目で全国平均を上回り、7 種目で全道平均を上回りました。準備運動に補強運動や長距離走などを取り入れたこと、体づくり運動に対する意欲の向上の視点で授業改善が図られたことなどが、成果としてあげられます。課題として小学校同様、短距離走や長距離走など「走力」があげられます。

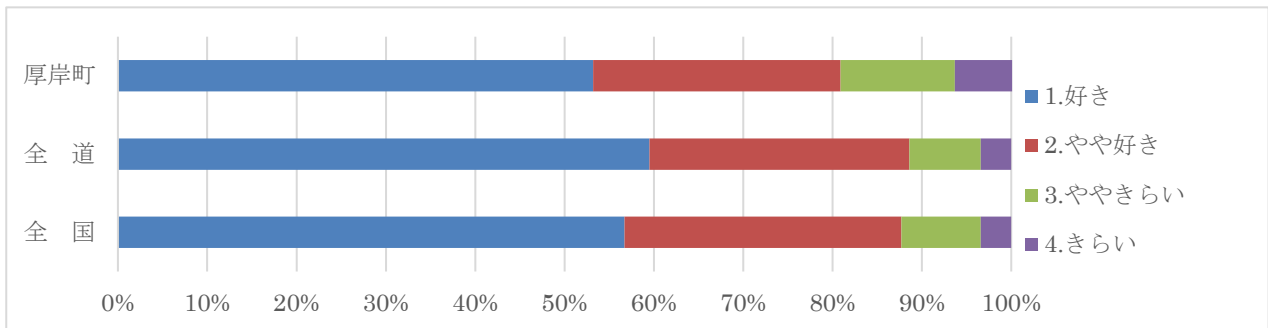
【小学5年生の運動習慣状況】

運動が好き

男子

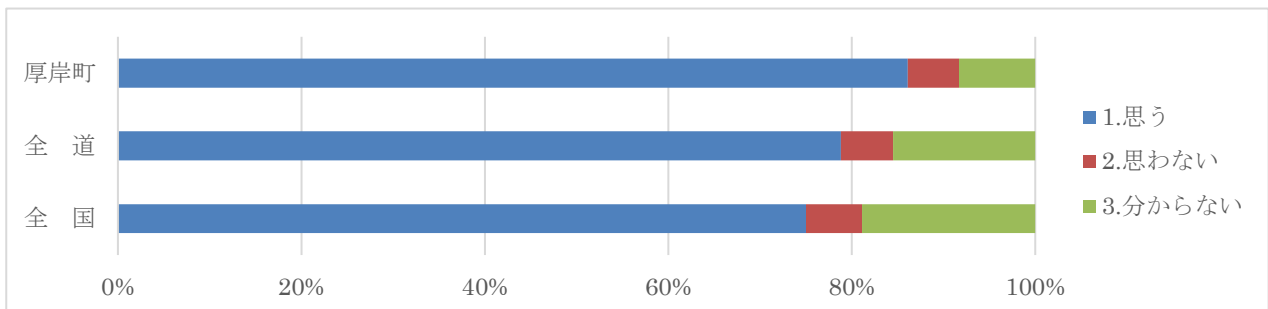


女子



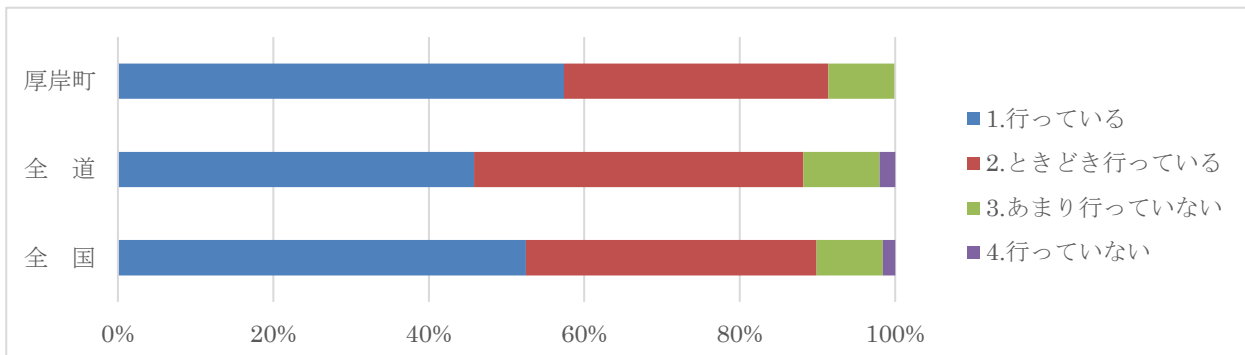
中学校でも授業以外で自主的に運動したい

男子

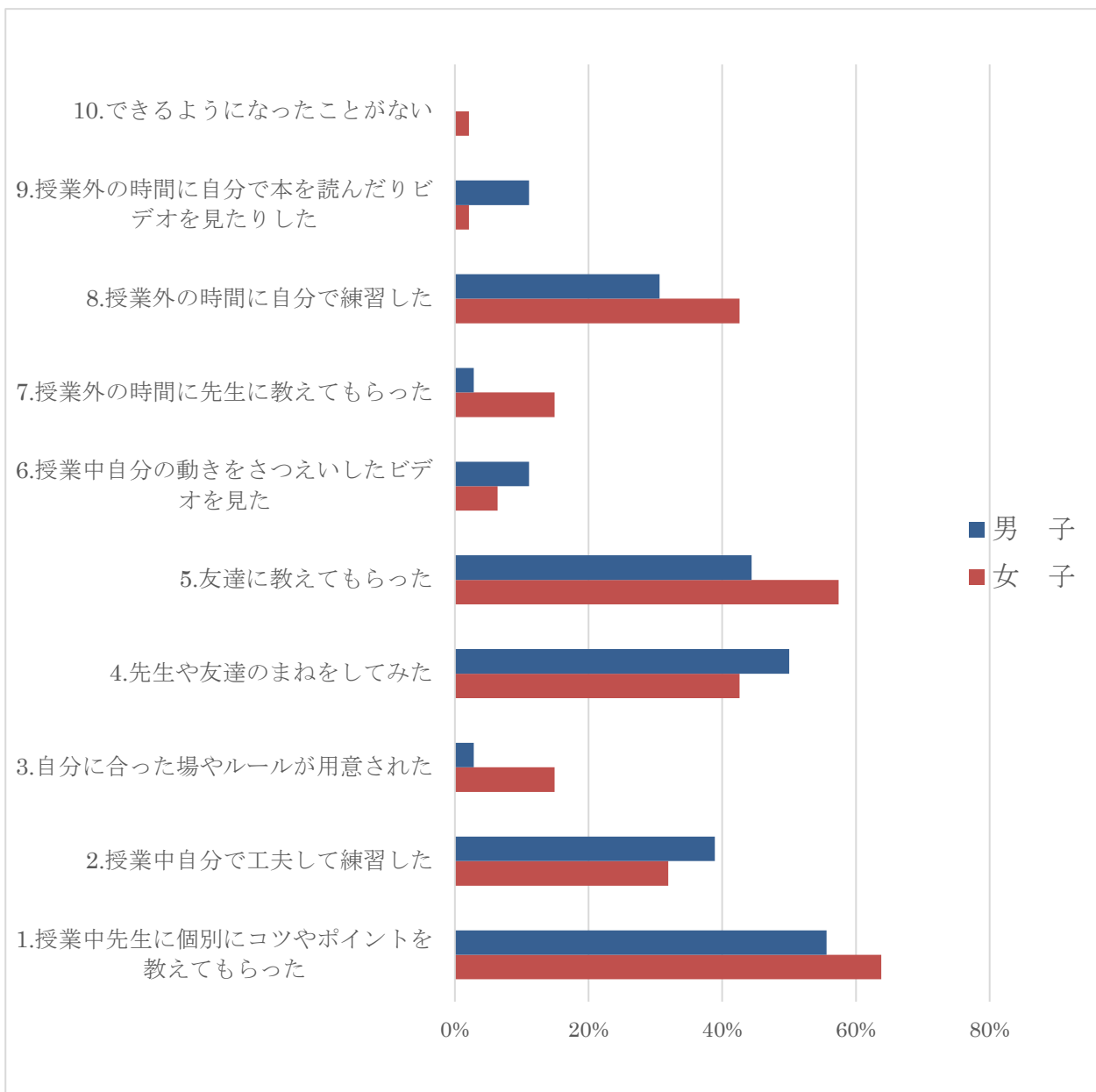


Q：体育授業で助け合う活動を行っている

女子



Q：体育授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由



「運動が好き」「やや好き」と回答した児童の割合は、全国・全道比とほぼ同じ傾向です。中学校でも自主的に運動したいと回答した児童の割合が多く、意欲面の向上が見られます。先生にコツやポイントを教えてもらったり、友達のまねをしたりするなど、他者と関わりながらも、自力で解決しようとする様子が読み取れます。

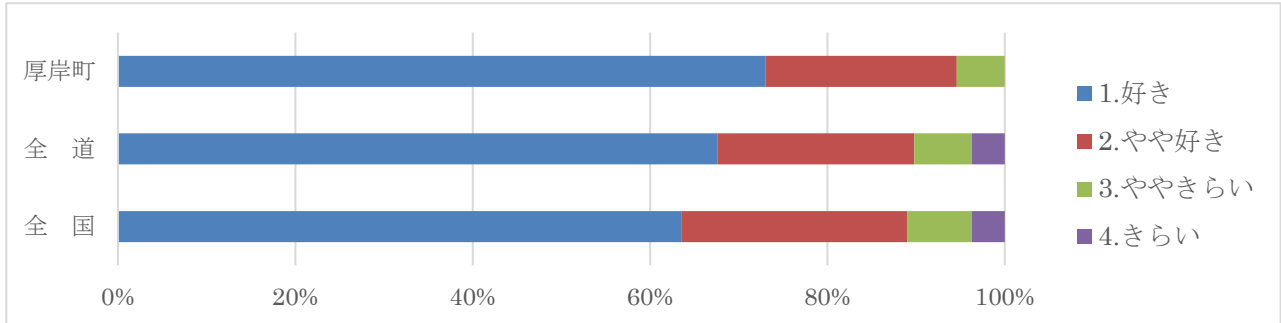
女子は、「できないことができるようになったきっかけ」として、友達に教えてもらったり、先生にポイントを教えてもらおうと回答した生徒の割合が高く、友達と関わり合ったり、助け合ったりして学んでいる様子が読み取れます。

男女とも、体力向上に関して目標を立てている児童が多いことも意欲向上の要因の1つと考えられます。

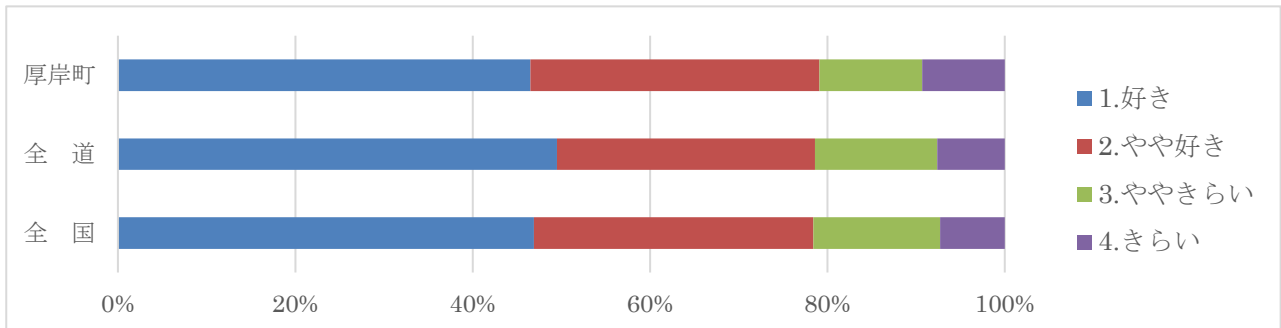
【中学2年生の運動習慣状況】

Q：運動が好き

男子

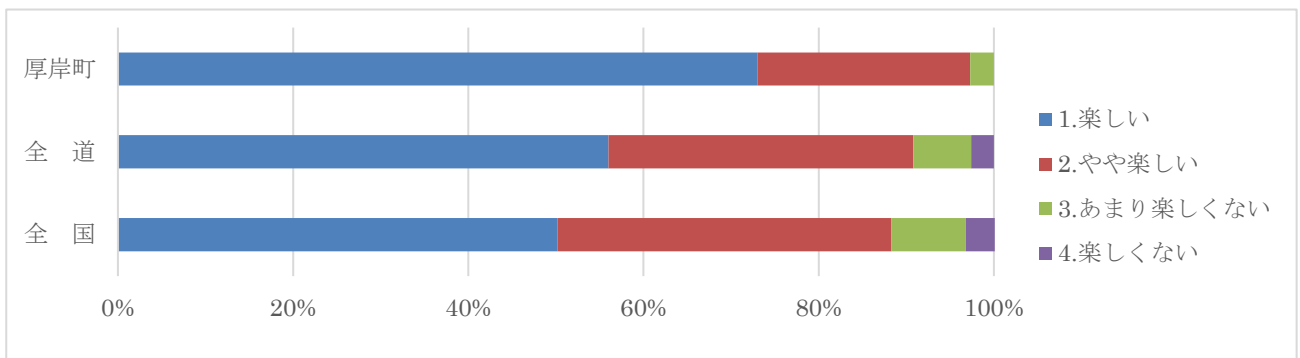


女子

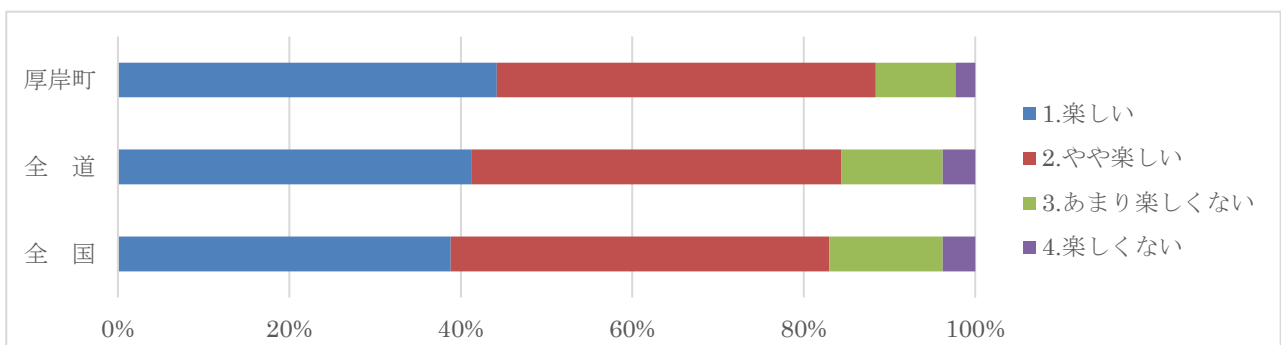


Q：保健体育の授業は楽しい

男子

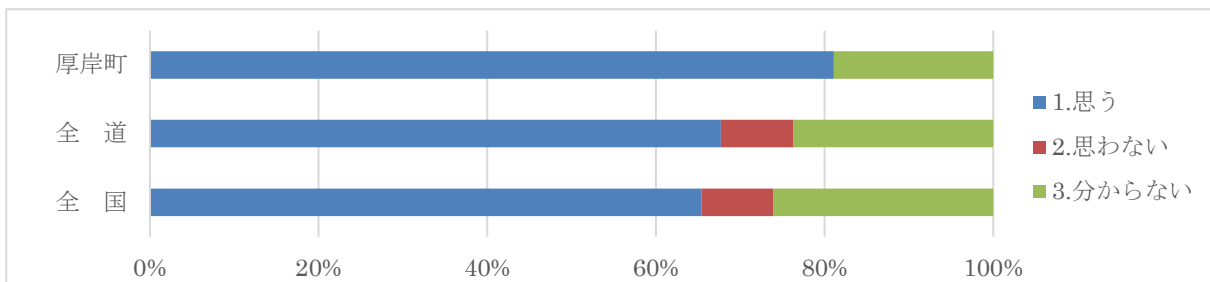


女子

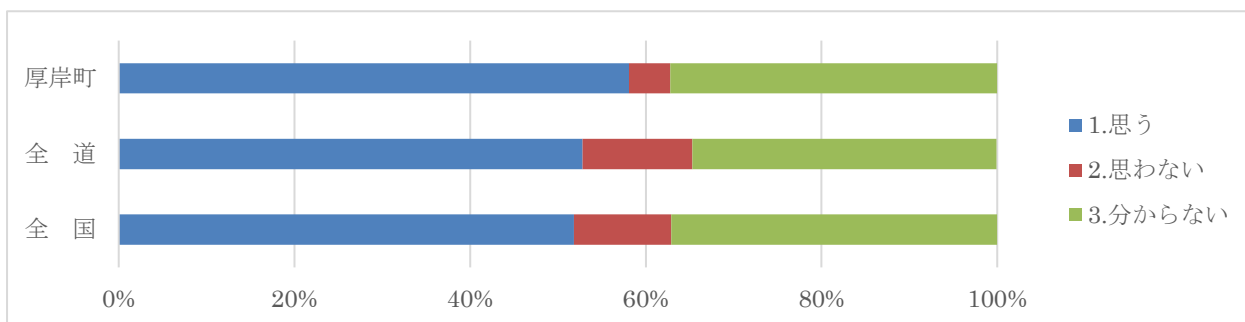


Q：中学校卒業後、自主的に運動したい

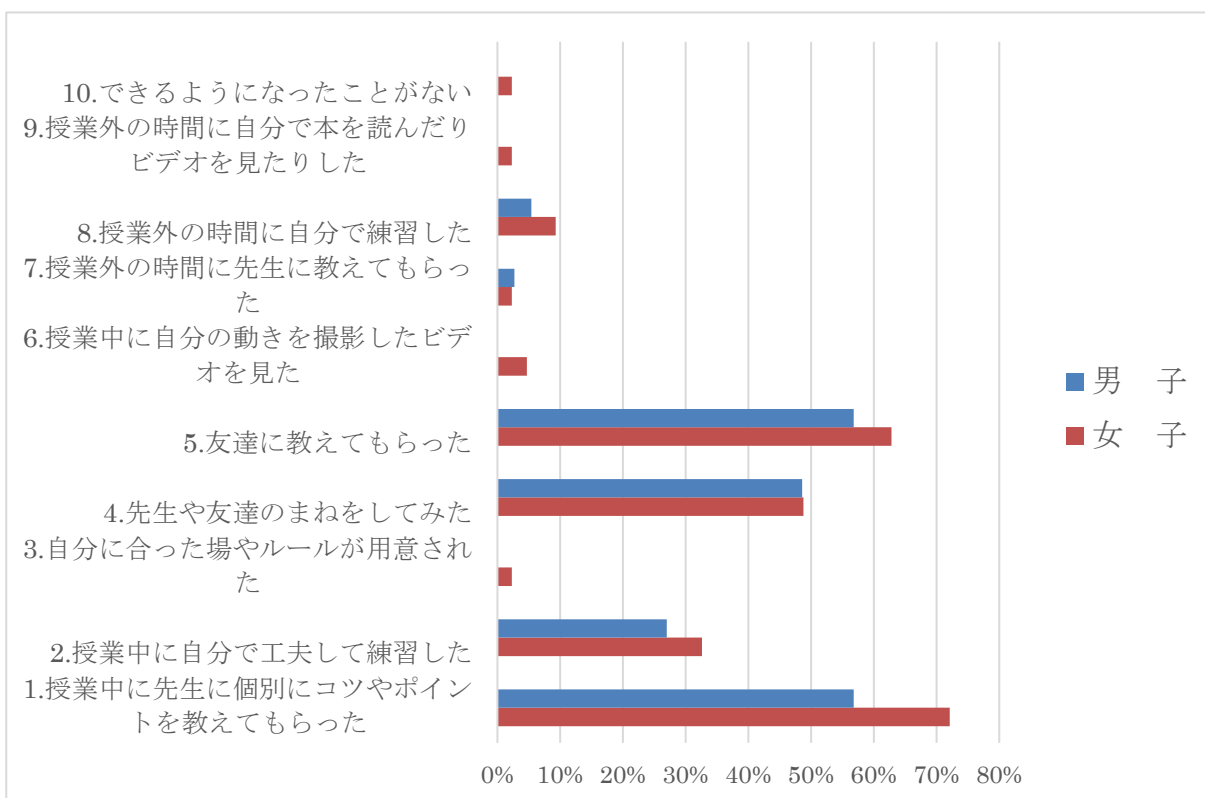
男子



女子



Q：体育授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由



「運動が好き」「保健体育の授業は楽しい」と回答した生徒の割合は、全国・全道比で男女とも高い傾向にあります。また、卒業後も自主的に運動を続けたいと回答した生徒の割合も高く、運動に対する積極性が伺われます。中学校では、「わかる」「できる」など、意欲面を重視した授業の転換が図られたことが成果として表れています。

「わかる」「できる」を実感して体力UP!

学校では

- 安定した人間関係づくりに努めます。
 - 体力を高める環境づくりをすすめていきます。
- 【授業では】
- 運動量を確保し、年間を通じた体力づくりをすすめます。
 - 補強運動を取り入れるなど、準備運動を工夫します。(小・中学校)
 - 持久走など、多少困難性のある種目を積極的に取り入れます。(中学校)

教育委員会では

- 町内の体力・運動能力、運動習慣等の結果を分析し、成果や課題から改善策を提示します。
- 小学校の体力測定会や少年団の体力測定会を進めていきます。
- 体力向上の研修機会を通し、授業力を高めます。
- 体育館やプールなど町内の運動施設の積極的な活用を進めます。

家庭では

- 休日や長期休業中の過ごし方について、親子で話し合みましょう。
- お手伝いなど、家庭での役割を持たせましょう。
- テレビゲームや携帯電話など情報端末機器のルールを家庭で決め、しっかり守らせましょう。

(厚岸町教育委員会指導室)